

フリガナ
患者氏名 _____
性別 男 ・ 女
生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

以降 かかりつけ医と中東遠総合医療センターの受診を繰り返す



診察時期		予約日	1～2ヶ月に1回	半年～1年に1回（予約日）
受診機関	かかりつけ医	連携パス開始時	→ 中東遠総合医療センター受診	→ かかりつけ医受診 → 中東遠総合医療センター受診
診療目標		合併症評価・治療の評価	血糖コントロールの確認・治療の継続	合併症評価・治療の評価
診 察 説 明	パス使用の同意	1日目： ・診察 ・栄養指導（調理者とともに） ・採血・尿検査 ・心電図 ・大血管障害の評価（頸部エコー・ABIなど） ・神経障害の評価（CVRR、DPNチェックなど） ・画像検査（必要時） ※検査内容は変更される場合あり	・定期受診 ・定期処方 ・血糖値測定（Glu・HbA1c） ・尿検査 ・合併症症状の観察 ・血糖コントロール増悪時の対応 ※検査は適宜実施	1日目： ・栄養指導（調理者とともに） ・採血・尿検査 ・心電図 ・大血管障害の評価（頸部エコー・ABIなど） ・神経障害の評価（CVRR、DPNチェックなど） ※検査内容は変更される場合あり
	血糖コントロールの評価 使用薬剤 <input type="checkbox"/> 内服 <input type="checkbox"/> 注射製剤 <input type="checkbox"/> 薬剤なし	2日目： ・診察、結果説明 ・血糖コントロールの評価 ・合併症の評価 ・眼科受診状況の確認、受診 ・歯科の受診状況確認、必要性の説明 半年～1年後の予約（検査日・説明日） かかりつけ医への紹介	（予約日直前の診察日） 中東遠総合医療センターへの紹介 「糖尿病地域連携パス」専用（パス定期受診に○印） 診療情報提供書兼受診申込書を使用	2日目： ・診察 ・血糖コントロールの評価 ・合併症の評価 ・眼科、歯科の受診状況の確認
	中東遠総合医療センターへの紹介 「糖尿病地域連携パス」専用（パス開始に○印） 診療情報提供書兼受診申込書を使用			半年～1年後の予約（検査日・説明日） かかりつけ医への紹介

※緊急で受診が必要と判断された場合は、通常の「診療情報提供書」を使用し対応する

〈パス使用時のルール〉

- 「糖尿病療養手帳」は初回パス予約時に中東遠総合医療センターで発行することが可能
- 患者には受診時に「糖尿病療養手帳」を必ず持参するよう説明する（眼科、歯科への受診時も持参すること）
- 受診時は「糖尿病療養手帳」に検査結果を記載する
- かかりつけ医が、薬剤や血糖測定器具などの処方を行なう
- 中東遠総合医療センター受診時、治療内容に変更があった場合は処方を行なうことがある。またその場合、何回か受診を継続することがある

〈バリアンス時の対応〉

パス一時中断（治療継続、入院など）、パス中止などした場合の対応
 中東遠総合医療センターで発生した場合：かかりつけ医へ報告書で報告
 かかりつけ医で発生した場合：地域医療支援センターへ電話で報告